

# 換価の猶予（申出書・申請書）

尼崎市 宛

提出する日を記載してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

地方税法第15条の5の2・地方税法第15条の6の2の規定により、下記のとおり換価の猶予を申出・申請します。

宛番号(

住所(又は所在地)、電話番号を記載し、氏名(又は名称)を自署してください。  
※申請者が法人である場合は、その代表者の氏名を併せて自署してください。代表者による自署が難しい場合は、記名・押印(代表取締役印(丸印・会社設立時に法務局に登録した印鑑))してください。

申請者	住所所在地	尼崎市東七松町 電話番号 06 (6489) 6274	携帯電話	*** (****) ****
	氏名称	※法人である場合は、代表者の氏名を併せて自署してください。自署が難しい場合は記名・押印(代表取締役印(丸印・会社設立時に法務局に登録した印鑑))してください。 尼崎 太郎		

納付(納入)すべき徴収金の内訳							( 下記のとおり ・ 別紙のとおり )						
年度	税目	期	税額	督手	延滞金	納期限	年度	税目	期	税額	督手	延滞金	納期限
2	固定資産税・都市計画税	1	*****	**	*****	令和〇年〇月〇日							

納付(納入)すべき徴収金の合計	税額	督手	延滞金
	*****	***	*****
うち換価の猶予を受けようとする金額			*****

該当条項	地方税法第15条の5第1項第1号	<input type="checkbox"/>	事業の継続、生活維持を困難にするおそれがあるとき
	地方税法第15条の5第1項第2号	<input type="checkbox"/>	徴収上有利
	地方税法第15条の6第1項	<input type="checkbox"/>	事業の継続、生活維持を困難にするおそれがあるとき

## 一時に納付(納入)することにより事業の継続又は生活の維持が困難となる事情の詳細

(例1) 預金残高は全額直近の給与収入によるものであり、すべて市税の納付に充てると生活の維持が困難となる。  
(例2) 取引先A社からの入金すべて市税の納付に充てると、仕入先B社に対する支払ができず、事業の継続が困難となる。

できるだけ詳しく、具体的に記載してください。

分割納付(納入)の希望の有無

有  無

「有」に○をつけて下記の納付(納入)計画を記載してください。

納付(納入)計画											
回	年月日	金額	回	年月日	金額	回	年月日	金額	回	年月日	金額
1	R3.4.末	*****	4	R3.7.末	*****	7			10		
2	R3.5.末	*****	5	R3.8.末	*****	8			11		
3	R3.6.末	*****	6			9			12		

※換価の猶予申請(申出)日以降に累増する延滞金は、原則分割納付最終回納付後に金額を確定のうえ別途ご納付いただけます。

## 猶予を受けようとする期間

令和 ●● 年 ● 月 ● 日から 令和 ●● 年 ● 月 ●● 日まで ●● 月間

担保提供

有 (種類等)

無

理由: 猶予を受けようとする徴収金が100万円未満

添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 財産収支状況書	<input type="checkbox"/> 財産目録	<input type="checkbox"/> 収支の明細書	<input type="checkbox"/> 担保関係書類
------	---	-------------------------------	---------------------------------	---------------------------------

申請書に添付する書類にチェックを付けてください。

備考	
----	--